

平成 16 年 9 月 30 日

各 位

会 社 名 日本ピグメント株式会社
代表者名 取締役社長 浅羽 幸夫
(コード番号 4119 東証第 2 部)
問合せ先 取締役 塩澤 泰雄
(TEL . 03 - 3258 - 1412)

中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 5 月 20 日の決算発表時に公表した平成 17 年 3 月期 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日) の中間業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 平成 17 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(個別) (単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	12,500	340	130
今 回 修 正 予 想 (B)	13,100	510	210
増 減 額 (B - A)	600	170	80
増 減 率 (%)	4.8	50.0	61.5
前期実績(平成 16 年 3 月期中間)	11,671	195	107

(連結) (単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	17,600	520	230
今 回 修 正 予 想 (B)	19,000	740	340
増 減 額 (B - A)	1,400	220	110
増 減 率 (%)	8.0	42.3	47.8
前期実績(平成 16 年 3 月期中間)	17,348	272	140

2. 修正の理由

(中間期個別および連結業績)

売上高につきましては、東南アジア子会社が好調に推移していることに加え、自動車用など向けの樹脂用着色剤が堅調であることから個別、連結とも前回発表いたしました予想を上回る見込です。経常利益、中間純利益につきましても売上高の増加や生産性の改善により、前回発表の予想を上回る見込となっております。

(通期個別および連結業績)

中間期の個別および連結の業績は、前回予想を上回る見込みですが、通期業績予想につきましては、依然として厳しい事業環境が継続するものと見込まれますので、今後の状況を見極めたうえ中間決算発表時に見直しを行なう予定です。

(業績等の予想に関する注意事項)

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上